

中等
女子音樂教科書

教師用



第五卷
音樂
編
二 藤俊內

大阪開成館版



二重音練習曲

No.1.

No.2.

No.3.

二重音練習曲(1・2・3)

三六(生徒用二八)

No.4.

No.5.

二重音練習曲(4・5)、林中の音楽

三七(生徒用二八・三一)

林中の音楽

犬童 球 溪

一、小暗くしげる森の木立
谷間の流低く歌ひ
梢の風は小琴奏づ
共に歌へ
(ソプラノ) 妙なる調べを
(メゾソプラノ) 清き調べ
(アルト) 共にめでよ自然の 樂の音
この世の外神のみ園
二、緑につゝむ深き林
根本に立ちて歌ひ居れば
小鳥は梢に調べ合はす
聲は遠く
(ソプラノ) こだまをかへして
(メゾソプラノ) こだまかへし
(アルト) ひゞき高くみ空に 澄みゆく
憂き事しらぬ神の樂士

【大意】
一 森の木立が小暗く茂つてゐる。谷間の流が低く歌つてゐる。風は梢に鳴つて小琴を奏でてゐる。我等も共に此の妙なる調べ、清い調べを歌はう、共に此の自然の音楽を賞しよう。此の俗世間の外なる神の御間はいいなあ。
二 緑につつまれた此の深い林の根本に立つて歌つてゐると小鳥は梢にわたつて聲を合せてゐる。歌の聲は木葉を返しながら遠くひびいて高いみ空まで澄み渡つて行く。憂き事を知らぬ神の樂士はいいなあ。

Allegro.

林中の音楽

1. フ グラクシゲールモ リノコダチ
 2. み ざりにつつむ かきはやし

F. Mendelssohn.

mf

mf

mf

mf

p

p

p

p

mf

mf

mf

mf

林中の音楽

三八 (生徒用二九三〇)

タヘナ ル シラベーヲ
 こだま を かへし て

mf

p

p

p

f

p

p

f

f

f

林中の音楽

三九 (生徒用三〇三二)

K231.7

昭和八年七月十五日印刷
昭和八年七月二十日發行

不	許
複製轉載	

中等女子音樂教科書教師用 卷之五
定價金壹圓五拾錢

編纂者 內藤俊二

發行者兼印刷者 三木佐助

發行所 大阪開成館
大阪市東區北久寶寺町四丁目四十四番地
振替口座大阪七九番

大阪市東區北久寶寺町心齋橋筋角

三木樂器店
振替口座大阪七九番

東京市日本橋區吳服橋二丁目五

林平書店
振替口座東京二二七一番

發賣所